

てとてと通信の“てとて”は手と手との“てとて”。
みんなで手をつなぎ子育てできるといいですね！

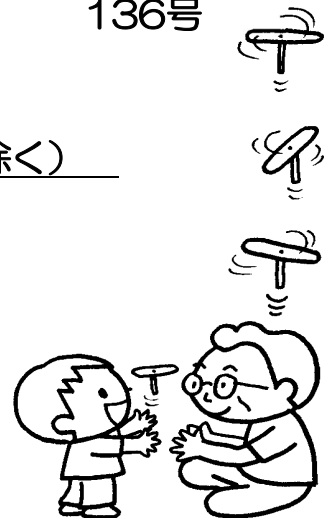
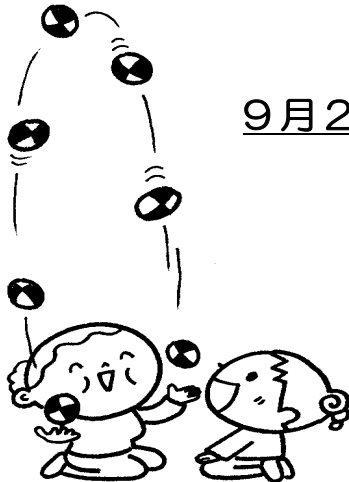
136号

☆おやこの森☆

9月2日・9日・16・30日（毎週木曜日/祝日除く）

10:00~12:00(午前中のみ)
(緊急事態宣言に伴い午前中のみ開催になります)

※予約不要、先着各4組
定員を超えた場合は入室していただけないことがあります
大人の方はマスクの着用をお願いいたします
検温と手の消毒を実施しております



ファミサポ説明会(要予約)

令和3年9月17日(金)受付時間:10:00~16:00 市役所北館2階

お近くに頼れる人がいなくて不安な方、また子どもが好きで子育てのサポートや時間の有効活用をしたい方、ぜひファミリーサポートセンターへの登録をおまちしています

(予約・お問い合わせは下記ファミリーサポートセンター窓口までお願いします)

○利用(サポート)内容・・・保育所・児童ホームへの送迎やその後の預かり
産後のサポート、兄弟姉妹の学校行事や検診時の預かり等

○対象年齢……………0歳から小学6年生

○利用料金(報酬)……1時間 800~900円

※マスクの着用、検温、手指消毒にご協力をお願いします。

たなごころ -長月-

掌(たなごころ)とは“手の心”という意味。手のひらを開くことは、自分の心を開くこと。
職員もちょっと心を開いて話してみます。

この夏57年ぶりの東京オリンピックが開催されました。一生に一度は本物を見てみたい。東京でなら尚更行きたい子どもにも見せたい!!と観戦チケット抽選時には繋がらないネットの前で1日半かけて結果を待ったりツテを辿ってどうにか試合会場へ潜入できないかと策を練ったものでした。蓋を開けると、コロナで聖火ランナー辞退、無観客試合と初めて聞く言葉だらけで誰も想像しえなかったオリンピック開幕となり、夏休み開始と同時にどうなるのだろうと状況を見守っていました。そんな中でも日本勢はメダルラッシュで明るいニュースを届けてくれて、少しの間、日本がオリンピックの話題で元気になった気がしました。

我が家の小学生も小さい頃から頑張ってきた選手の姿に色々と感じる物があつたらしく、親子一緒に選手の生い立ち映像を見て感動。そして見事に流行りにのってスケボーをやりたいと言い始めました。夢が叶う喜び、叶えられなかったけど、その悔しさをもバネにして前を向く大切さ、努力の成果は報われる尊さを教えてくれた選手達に感謝です。

私的にはコロナやオリンピックを通して、準備すること、継続すること、予想外なことが起きて柔軟に適應することの大切さを、なんだか人生の縮図みたいだなあと色々な意味で考えさせられる夏になりました。大人の私でもまだまだ出来ない事ですが、その大切さを少しずつ子どもへ伝えていけたらいいなと思っています。(M.)

お問い合わせ

〒660-0828 尼崎市東大物町1-1-2 尼崎市社協会館内 尼崎市社会福祉協議会

TEL: 06-6489-3550 (おやこの森)

06-6489-3067 (ファミリーサポート事業専用)

※HPもご覧くださいね!! <http://amasyakyo.jp/familysupport/>



*イベント予定が変更になる場合もあります。お問い合わせは上記の電話番号までご連絡ください